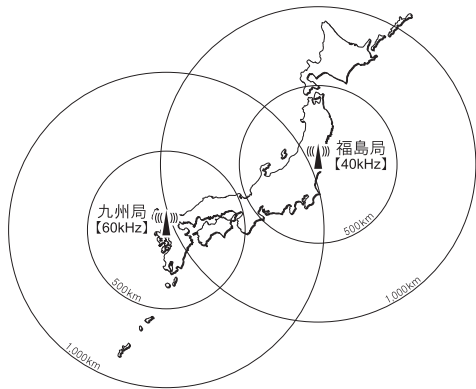


電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が管理・運用しており、現在福島県「おたかどや山-40kHz」と福岡県・佐賀県の県境「はがね山-60kHz」の2か所から送信されています。条件の良い時は送信所から1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・置き場所・時計の向き・地形・建物・時間帯などの影響で受信できない場合がございます。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。
《独立行政法人情報通信研究機構》 <http://WWW.nict.go.jp/>
《日本標準時プロジェクト》 <http://jjy.nict.go.jp/>
※送信設備のメンテナンスなどにより電波が停波される場合があります。
※上記 URL は予告無く変更される場合があります。

電波掛時計ダクスト

取扱説明書（保証書付）

この度は、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。
また、読み終わった後もお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様

型番：GDK-003	
時計精度	●標準電波の受信に成功した直後表示精度：±1秒 ●標準電波を受信していないとき ●平均月差：±30秒（常温中）
使用温度範囲	0℃～+40℃
使用乾電池	1.5V 単3乾電池1本
電池寿命	約1年 付属の乾電池は工場出荷時に入れておりますモニター用電池ですので、製品仕様の表示より電池寿命が短い場合があります。電池交換の際には、アルカリ電池のご使用をおすすめします。
電波受信機能	●自動受信：1日7回 午前2、3、6、10時および午後2、6、10時のそれぞれ16分40秒 ●手動受信 ●受信ON / OFF切り替え
付属品	●取扱説明書 / 保証書（本書） ●掛け金具（木ネジ） ●単3アルカリ乾電池1本

※上記の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります

アフターサービス

- 外装部品やその他の付属品についての修理には、類似の代替品を使用させていただくこととなりますのでご了承ください。
- 無料保証期間が過ぎてもお客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 下記のような場合には無料保証期間でも有料修理となりますのでご注意ください。
 - 1 保証書の提示がない場合。
 - 2 保証書に日付、販売店名の記載がない場合や、字句を書き換えられた場合。
 - 3 誤ったご使用によって生じた故障や損傷。
 - 4 天災、火災または異常な塩分、酸、蒸気、有毒ガスなどの影響による故障や損傷。
 - 5 お客様による修理、改造が原因で故障した場合。

この説明書の内容は、予告なしに変更になることがあります。印刷による制限のため、この説明書中の図が実際の製品と異なる場合があります。この説明書を製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

発売元

LADONNA

株式会社ラドンナ

〒135-0031

東京都江東区佐賀1-5-9 永代MKビル

<http://ladonna-co.net/>

TEL : 03-5620-2780

安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を安全にご使用いただき、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。



死亡または重症などを負う可能性を告げるものです。



傷害を負ったり物的損害が発生する可能性を告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



必ず守るべきこと（強制）を告げるものです。

▼電池について

電池は使い方を間違えると液モレや破裂の恐れがあり、機械の故障やケガなどの原因となりますので、下記のことを必ず守ってください。



電池から漏れた液が眼に入った場合は、失明する恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い医師の治療を受けてください。皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。



・プラス（+）、マイナス（-）の方向を正しく入れてください。
・長時間使用しないときは電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、漏液して製品内部を痛める原因になる恐れがあります。



充電や分解などショートする恐れのあることはしないでください。液モレ、発熱、破裂の原因になります。また、加熱したり火の中へ入れないでください。

▼時計の掛け金具（木ネジ）について



時計を掛ける壁の材質・構造をご確認のうえ、この時計の重さに耐えられる掛け具を選んでください。特に、コンクリート・石膏ボードなどの壁や柱に掛ける場合は付属の掛け具を使用せず、市販の専用掛け具を使用してください。

▼誤飲による事故防止について



付属部品（掛け金具・電池など）は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合にはすぐに医師の治療を受けてください。

▼使用場所について



下記のような場所では使用しないでください。
・温度が+40℃を超える場所。例えば直射日光の当たる場所や、暖房器具・火気に近い場所。
・温度が0℃より下になる場所。
・浴室・洗面所などの直接水がかかる場所や、湿気の多い場所。
・屋外やほこりが多く発生する場所。
・強い磁気のある場所や、激しい振動のある場所。
・多くの油を使用する場所。
・倒れたり、落ちたりしそうな不安定な場所。

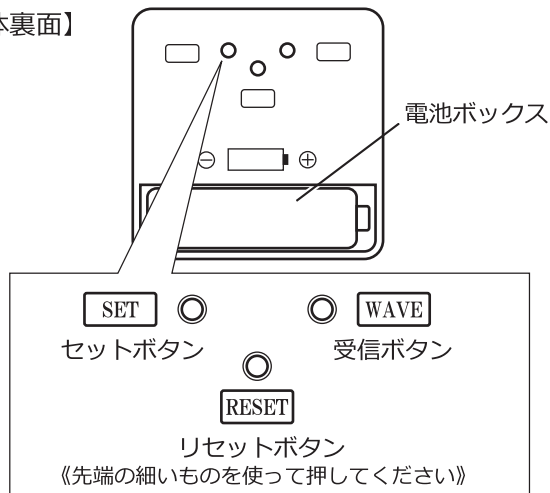
▼その他



分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

各部の名称

【本体裏面】



ご使用方法 時計の合わせ方

1 電池を入れる

単3乾電池1本を電池ボックスに記載されている+（プラス）／-（マイナス）の表示に合わせて正しくセットします。絶縁シートが付いている場合は取り外してください。



電池を間違った方向にセットすると、時計は動きません。また、故障の原因となる場合があります。

2 受信させて時刻を合わせる

「リセットボタン」を押してください。時・分・秒針が高速で動き始め、「12時」の位置で停止し、自動的に受信を開始します。※受信中は本機を動かさず、窓際などできるだけ受信しやすい場所に置いてください。※受信に要する時間は最短3分、最長15分程度です。

【受信結果】

【受信成功】

電波の受信に成功すると全ての針が高速で動き出し、自動的に正確な時刻となります。

【受信失敗】

電波の受信に失敗すると、受信を開始してから約15分後に時計は「12時」の位置から動き始めます。このような場合は、下記のいずれかの方法をお試しください。

- 右記の「ご使用場所」を確認し、受信しやすいところに場所を変えて再度受信させる。
- 夜間は昼間と比べて受信しやすくなりますので、一昼夜様子を見る。
- 「手動で任意の時刻に合わせる」を参照し、時刻設定を行う。

【自動受信について】

電池セット後、最初の受信が終わった後は、あらかじめプログラムされている時刻に受信して時刻修正を行います。

【自動受信時刻】 1日7回

- 午前2/3/6時…秒針を「12時」の位置に止めて受信を行います。
- 午前10時、午後2/6/10時…秒針は動いたまま受信を行います。

【強制受信について】

時計が通常に動いているとき「受信ボタン」を約4秒間押し続けると、任意に受信を開始させることができます。このとき全ての針が高速で動き始め、「12時」の位置で停止し、受信を開始します。

※受信機能「OFF」のときは操作できません。

※この操作で受信に失敗しても、受信を終了した後は受信させる前の時刻に戻ります。

3 手動で任意の時刻に合わせる

電波を受信できない場合、下記の方法で任意の時刻に合わせることができます。「セットボタン」を約4秒間押し続けると、「時刻合わせモード」となり、ボタンを押すごとに時刻が1分進みます。押し続けると早送りで時刻が進みます。

※時刻合わせの途中で、約4秒間操作を中断すると「時刻合わせモード」は解除されます。

※手動で時刻を合わせる場合、秒針を合わせることはできません。

※手動で時刻を合わせても受信機能が「ON」の場合、自動受信の時刻になると受信を開始し、受信に成功すると時刻の修正を行います。

電波受信機能をOFFにする

本機は電波受信機能を「OFF」にすることで、通常のクオーツ時計として使用することができます。時刻を任意にずらしてご使用になりたい場合や、受信が不安定な場所で電波を受信させず使用したい場合に便利な機能です。「受信ボタン」と「セットボタン」を同時に約5秒間押し続けると、「受信ボタン」が高速で動き、2時または10時の位置に停止します。

【秒針が2時の位置に停止したとき】

電波受信機能は「ON」の状態です。プログラムされている自動受信時刻になると受信を開始し、受信に成功すると時刻の修正を行います。

【秒針が10時の位置に停止したとき】

電波受信機能は「OFF」の状態です。自動受信時刻になっても受信を行いません。また、「受信ボタン」を押して手動で受信させることはできません。

ON/OFFを切り替えるには再度「受信ボタン」と「セットボタン」を約5秒間押ししてください。操作をするごとにON/OFFを切り替えることができます。

※電波受信中のON/OFFの切り替えはできません。

※本機の初期設定は（電池を入れた直後や「リセットボタン」を押した直後）は受信機能は「ON」です。

夜間秒針停止機能について

本機は正面に取り付けられた明暗センサーが周囲の明るさを感じます。周囲が暗くなると自動的に秒針が停止する機能を備えており、暗くなると秒針が12時の位置で停止し、明るさを感じると秒針が早送りで現在時刻の秒位置に移動します。なお、ご使用場所の明るさが不足すると昼間でもセンサーが働くことがあります。

文字盤の発光について（蓄光塗料）

本製品には文字盤に蓄光塗料を使用しています。蓄光塗料は紫外線の多い太陽光や蛍光灯の光を蓄えて、暗闇で発光します。お部屋を消灯した直後は明るく光り、時間の経過とともに徐々に消えていきます。発光から消えるまでの時間は光を蓄えるときの明るさ、光を蓄える時間、製品と光源の距離や角度、およびご使用になる方の視力によって異なります。

< 本製品の発光時間は3時間程度です。 >

※発光時間は目安です。上記の諸条件によって若干異なります。※電球は紫外線の量が少ないため、光源として適しません。

お手入れについて

ケースを拭くときは、シンナー・ベンジン・スプレー式クリナーなどは使用しないでください。汚れがひどいときは、やわらかい布に石鹸水または水で薄めた中性洗剤を含ませてよく絞り、汚れを拭き取ったあとに乾燥したやわらかい乾いた布で拭きあげてください。また、殺虫剤やヘアースプレーなどもかからないようにしてください。

電波を受信させるコツ

電波送信所の方角を向いた窓際において受信してください。

※電波送信所の位置は「電波時計について」を参照ください。



※写真内の製品は本製品と異なります。写真は受信環境を表すイメージです。

受信しない場合、場所を変えて受信するか、電池を一旦取り外し、夜間に受信しやすい窓際で電池を再度セットして、朝まで様子を見てください。夜間は昼間と比較して受信しやすくなります。

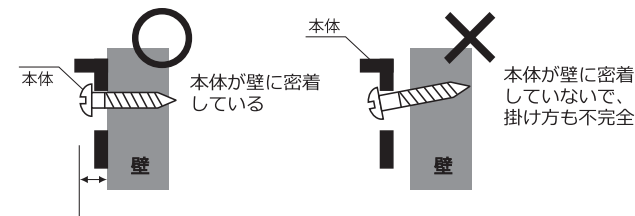
【ご使用中、時刻が合わなくなってきた場合】

時計が電波を受信していない可能性があります。電池の消耗が考えられる場合は、新品の電池に交換し、電波を受信しやすい窓際等でのご使用をお勧めします。

時計の掛け方

時計を掛けるときは垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かし確実に掛かっているか確認してください。掛け方が不十分ですと時計が落下する恐れがあり危険です。

【木質の壁に掛ける場合】



【石膏ボード等に掛ける場合】

壁の材料を確認し、製品の重量に合った市販の掛け具を使用してください。

ご使用場所

下記のような場所では電波を受信できない場合があります。



●マンションやビルなどの地下



●高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く



●電化製品やOA機器の近く



●自動車、電車、飛行機などの乗り物の中



●金属製の雨戸やブラインドの近く

- 工事現場、空港、交通量の多い所など電波障害の起きる場所。
- 金属製の家具の上など電波を遮断する場所。
- 周囲が山やビルなどに囲まれ、電波の入りが悪い場所。